



スイゲンゼニタナゴ

コイ科タナゴ亜科
バラタナゴ属

*Rhodeus atremius
suigensis*

体長 最大約4.0cm

在来種

絶滅危惧 I A類

国内希少野生動植物種(環境省)

指定野生生物種(広島県)

日本の タナゴ類の 中では 最小の部類。

体の 横側に うすい 青色の線があり 尾柄から
背びれの 先端より 前まで伸びる。

二枚貝に 卵を産む。

繁殖期の 春から 初夏になると オスは 色鮮やかな
婚姻色が 発現し 口先や ヒレが 朱色になる。

岡山県と 広島県の 一部にのみ 生息しているが
数が減少しており 絶滅の 危険性が高い。